

雪やなぎ

令和7年3月発行

108号



理念

一人ひとりの立場で考え、
共に生きる豊かな社会を目指す

基本指針

- ・利用者に対して「サービスの質の向上」をはかります。
- ・地域社会に対して「地域包括ケア」の中心的な役割を担います。
- ・福祉専門職員として資質向上をはかります。
- ・透明性のある組織体制を強化します。



発行／社会福祉法人大野福祉会

発行責任者 柴山佳樹

〒912-0061 大野市篠座17-23
TEL(0779)66-3320 FAX(0779)66-3319
<https://www.oonofukushikai.jp/>





ごあいさつ

グループホーム管理者

深 美 幸 代



2025年、例年より雪の少ない穏やかな年明けに安堵したのも束の間、翌月には警報級の大寒波が居座り、雪国の暮らしの厳しさの中、新たな年の幕開けとなりました。

さて、昨年を振り返りますと、大規模災害の能登半島地震での年明けに、その後も各地で様々な災害に見舞われ、その復興も遅々として進まない中、物価の高騰や今なお続く感染症の脅威に不安を抱えながらも、それぞれに懸命に日々過ごされてきたことと拝察いたします。

加えて福祉分野では、改正障害者総合福祉法の施行並びに障害福祉サービス等報酬改定が行われ、ことに障害者支援施設が大きく取り上げられ、居住支援の在り方が問われ、地域との関り合いがより濃く求められていることが感じられました。入所者の地域移行や意思確認が義務付けされ、成果によって報酬が変わるという、正に支援の内容や質が評価されることとなりました。

当法人におきましても、利用者の方が望む安心安全な暮らしに向けて、意思決定支援や支援環境改善の取り組みに、支援内容や事業体系を見直し、検討を進めてまいりました。

折から、今年の干支の巳は脱皮を繰り返すところから、再生や変化をくりかえしつつ、のびやかに発展していくという意味があるといわれています。当法人の障害福祉サービス事業につきましても、新たな事業展開へと進化し、一人ひとりのあたりまえの今日を支え、明日に寄り添いながら、共に生きる豊かな社会の実現を目指す、更なる取り組みに努めたいと思います。今後とも、皆さまのご支援をお願い申し上げます。

お楽しみ 交流会

12月にむつみ園にてお楽しみ交流会を行いました。今回、保護者の方も数名参加され、和気あいあいとした会になりました。

喫茶では、密にならないようにするなど感染対策を行い、安全でゆっくりとした環境で楽しんでいただきました。皆さんとても美味しそうにケーキや和菓子を食べられていきました。

喫茶と入れ替え制で行つたミュージックケアでは、音楽に合わせて体を動かしたり、手拍子や頭に手を置くなど決まった動作をしながら、体全体で音楽を楽しみました。

交流会後半は演奏会を開催しました！手拍子をして楽しむ方や綺麗な音色にうつとりされる方など、プロの生演奏に大喜びでした。最後にスライドショーで一年の振り返りを行い、皆さん大満足の交流会となりました。

米寿の祝い



昨年88歳を迎えた方がお一人、さらに今年はお一人が米寿を迎えるとの事で、おめでたい年が続き大野荘では利用者職員みんなで米寿のお祝い会をしました。米寿の利用者さんにはちゃんとちゃんとこの衣装を着てもらい登場してもらいましたが、主役の方たちは恥ずかしそうにされながらも、とても素敵な登場シーンでした。施設長や利用者さんからお祝いの言葉と花束やプレゼントが贈られました。現在大野荘の利用者さんの中では最高齢の方々ではありますが、年々日本の平均寿命も伸び続けているのでこれからもお体大事にしていつまでもお元気でいてくださいね。お祝い会の最後にはみんなで美味しいおしるこを頂き、心も体もホカホカな時間になりました。



大野荘

大野荘では利用者さん主体の活動として自治会活動『がんばろう会』があります。役員の利用者さんが中心となり荘内での喫茶店の運営やカラオケ大会、映画鑑賞会などを行っています。今年度は自治会役員と担当職員で利用者さんに喜んでもらえる活動を考え、新しいことにチャレンジしました。『喫茶まつり』と題し、ハロウィンの時期に合わせてコスプレを楽しみながらチョコバナナ・ポップコーン・プリン・フロートドリンクといった手作りスイーツを提供しました。喫茶まつり当日はたくさんの利用者さんや職員が参加してくれました。フォトスポットも作り、利用者さんがそれぞれ好きなアイテムを身に着けて楽しそうに写真撮影する姿も見られました。いつもとは少し違った雰囲気とメニューに参加した方たちからは、「楽しそうな笑顔と「美味しいわ」「ありがとう」「またやつての」など嬉しい言葉をたくさんもらいました。自治会活動は利用者さんが中心となつての活動ではありますが、活動を通して利用者さんが充実した日々が送れるようこれからも職員一同自治会のサポートを行っていきたいと思います。



むつみ園

保護者 同伴旅行



9月25日むつみ園ではコロナウイルスが5類となつてから初めて保護者同伴旅行を行うことができ、今年は北陸新幹線体験コースを計画しました。旅行先では大河ドラマ「光る君へ」の主人公、紫式部の歴史がわかる「紫ゆかりの館」を見学し、お昼は鯖江シティーホテルで美味しい食事を楽しみました。旅行の最後には越前武生駅から芦原温泉駅までの10分ほどの時間でしたが皆さんに新幹線乗車体験をして頂きました。初めて新幹線に乗車されたという利用者の方が殆どで、車窓から外を見たり、お話されたりと、短い時間でしたがとても楽しまれている様子が伺え、中には「また来年も新幹線に乗りたい。」と、とても喜んでいました。来年度も利用者の方に喜んでもらえるような旅行を計画していきたいと思います。



バスドライブ

10月16日バスドライブに行きました。雨の心配もありましたが、何とか天気が持ち、満開のコスモス畑や越前大仏、勝山城など見ごたえのある名所を車窓から楽しみました。車中では職員即席のクイズを楽しんだり、帰りには道の駅でアイスクリークを食べるなど、普段とは違う特別な1日となりました。皆さん「面白かったー」と満足されました。



よもやま



よもやまでは利用者さんの就労支援として、食品加工、リサイクル、下請け、販売事業を行っています。食品加工では、ポン菓子や甘栗を製造販売しています。又、イベントなどに参加をしてポン菓子、甘栗などの製品を販売しています。七間楽市や年末にはV.I.Oにて甘栗の店頭販売も行いました。秋から新商品のぽん煎餅も販売しています。甘いポン菓子とは違い、ほんのり塩分の効いているぽん煎餅はそのまま食べても美味しいですが、シリアル感覚で牛乳と混ぜても美味しく、食べ方も自分流で楽しめる商品となっています。

ポン菓子はお米に強い圧力をかけて爆発させる作り方の為、一窯で数袋の商品を作る事が可能ですが、ポン煎餅は一枚一枚を手作りで入れて、製造しています。その為、現在はイベントでの販売のみとなっています。

今後は、販売先を増やしていきたいと考えていますので、ぜひご賞味下さい。



新商品

ポン菓子はお米に強い圧力をかけて爆発させることで、一窓で数袋の商品を作る事が可能ですが、ポン煎餅は一枚一枚を手作りで入れて、製造しています。その為、現在はイベントでの販売のみとなっています。

今後は、販売先を増やしていきたいと考えていますので、ぜひご賞味下さい。

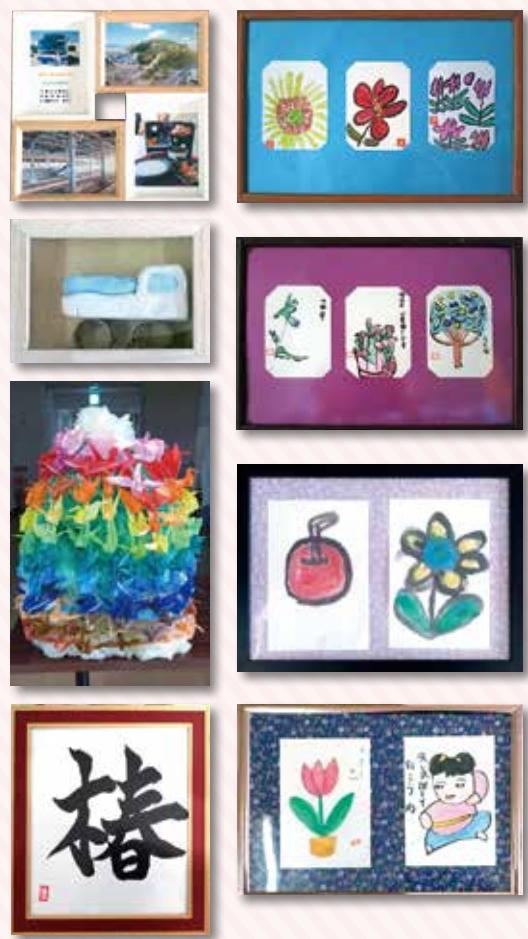


七間楽市の風景



第10回

アールブリュット展ふくい 審査員特別賞受賞



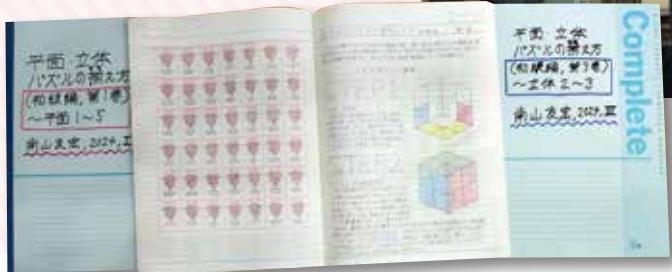
大野福祉会からは、10点の力作を応募し、南山友宏さんの作品が審査員特別賞を受賞しました。

南山さんから今回の受賞について、感想をいただきました。

「かなり前から着手しましたが、結局締切ギリギリになつて焦りました。これからも高い賞を取り続けたいです。」



南山さん
アールブリュット展 受賞！



12月15日、大野市役所で、カルチャークラブ講師の岩治先生が主催するふれあい待合茶会に、カルチャークラブのメンバー3名が参加し、おもてなしやお点前を見学、楽しい時間を過ごしました。

ふれあい まちあい 茶会



大谷講師（ボランティア）の指導のもと、月1回編み物教室を開催しています。教室に参加している利用者さんの手作りのひざ掛け等の作品を「えがおの教室」に寄贈しました。

〈編み物教室〉





カレンダー予定

※例年通りの行事予定を記載していますが、
感染症状況により変更の場合があります。

大野荘		むつみ園	
父母の会総会	4月	父母の会総会 保護者会総会	
小山小学校体育大会	5月	小山小学校体育大会	
福祉ふれあいまつり 日帰り・一泊旅行 (6月～10月)	6月	福祉ふれあいまつり 日帰り・一泊旅行 (6月～10月)	
大野市福祉スポーツ大会	7月	大野市福祉スポーツ大会 自治会七夕の会	
ふれあい夏祭り	8月	ふれあい夏祭り	
有終南小学校体育大会 福井しあわせパラスポーツディ	9月	有終南小学校体育大会 福井しあわせパラスポーツディ 自治会希望外出 (9月～12月) 自治会敬老会、米寿のお祝い	

編集後記

雪やなぎ108号をお読みいただき
ありがとうございます。今号も元気で
楽しそうな利用者さんの笑顔がたくさん
寄せられました。その笑顔を見ていい
ると、自然と笑顔があふれます。来年も
みなさんの元気と笑顔をお届けでき
たらと思います。寒かつた冬は
もう終わりです、あたたかい
季節の到来。みなさんも楽し
く元気に過ごしましょう！

福井銀行教育福祉財団様より 寄贈いただきました

公益財団法人福井銀行教育福祉財団様より2024年度助成事業として大野荘に家庭用カラオケ機器1台と歩行器2台、むつみ園に車椅子1台をそれぞれ寄贈いただきました。寄贈品は利用者様の余暇の充実や支援の向上に向けて大切に活用させていただきます。

大野荘にて福井銀行大野支店の武盛支店長様より目録の贈呈式をおこないました。教育の振興及び福祉の向上を目的とした福井銀行教育福祉財団様の素晴らしい活動にしっかりとお応えできるよう、今後とも法人をあげて福祉の向上に取り組んでまいります。

